

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (都道府県分) 個票

自治体名 岡山県
本事業の担当部局名 産業労働部労働雇用政策課

事業メニュー	結婚_妊娠_出産_子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業							
区分	重点メニュー							
関連事業メニュー	3.2.2 地域全体で結婚・子育て、子育てと仕事の両立と多様な働き方を応援する気運醸成							
個別事業名	子育てと仕事の両立と多様な働き方の促進に向けた岡山県子育て世帯等ステップアップ就業促進事業				新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続		
実施期間	令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度	令和7年度	
総事業費(A)(円)	41,767,850		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	41,767,850	
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	41,767,850							
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	31,713,732	0	1,979,840	650,160	347,800	
	対象経費支出予定額	0	31,713,732	0	1,979,840	650,160	347,800	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計	
	総事業費	6,924,148	152,170	0	0		41,767,850	
	対象経費支出予定額	6,924,148	152,170	0	0		41,767,850	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 本県では、希望する誰もが安心して子どもを生み育てることができるよう、少子化対策・子育て支援施策の総合的な計画である「岡山いきいき子ども・若者プラン2025」に基づき、出会いから結婚、妊娠・出産、子育てまでライフステージに沿った施策を切れ目なく展開しているところである。 出生数が14年連続で減少しているなど、より一層厳しさが増している現状に鑑み、新たな視点による施策やこれまでの取組の強化など、より効果的な対策を講じ、成果につなげていく必要がある。</p> <p><本個別事業の位置付け> 人生において結婚・妊娠・出産・子育てを選択するためには、まずは経済的に安定し、雇用・キャリアの将来的な見通しを立てることが必要であることから、キャリアカウンセリングからセミナーの受講、就職までをワンストップで伴走支援する「おかやま就職応援センター」を設置し、求職者本人のライフステージに合わせた就職支援を行うことで、結婚・子育てに対する前向きな意識づくりや家庭と仕事の両立ができる多様な働き方の実現を後押しするもの。</p>						

番号	項目	内容
1	キャリアアップ支援	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な価値観を尊重したキャリアカウンセリング&マッチング 「おかやま就職応援センター」を設置し、専任のコーディネーターが、現在子育て中の方や東京や大阪などの大都市での子育てではなく、落ち着いた地元地域の結婚・出産・子育てを希望する方、これから大きなライフイベント(就職・結婚・子育て等)を迎える学生などに対して、それぞれのニーズ、希望条件、適性などに関する十分な面談を行った上で、生活基盤を支える仕事の側面から適切なサポート及びそれぞれの将来的なライフスタイルに合わせた支援を行う。 ・ステップアップ求人 特に子育て中の女性など、段階を踏みながら復職・キャリアアップしていきたい方に向けて、正規雇用のハードルを軽減するため、まずは契約社員・準社員などで契約し、キャリアを積みながら1～3年以内に正社員を目指す「ステップ・アップ求人」をおかやま就職応援センターにて取り扱う。 ・周知・広報 上記求人やセンター自体の認知度の向上による利用者登録促進等のため、HPの改修及びWeb広告、大学・企業・市町村等と連携して周知活動を行う。
2	セミナー実施	<ul style="list-style-type: none"> ・ステップアップセミナー【子育て世帯など向け】 仕事のプランクがある女性などに対して、将来のライフイベントを念頭に置きながら、スキルアップや復職に向けたモチベーション向上のための講座などを実施する。全6回程度を想定。 ※ライフデザイン講座は個票③に記載 ※企業向けセミナーは個票⑦に記載

個別事業の内容

<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>

【課題】

・事業の認知度不足とターゲット層への訴求への懸念がある中、事業初年度にも関わらず、新規求職者登録やステップアップセミナーへの参加が概ね目標値を達成できたが、これにより如何に就職決定者に結び付けるかが課題である。

【課題に対する取組】

・市町村やハローワーク等との連携を深め、チラシ設置に留まらず、子育て世代が頻繁に利用するSNSでのターゲティング広告や、市町村や地域の母親向け情報サイト等と連携した情報の発信に努める。
・子育て世代の採用に積極的な県内企業へのアプローチを継続し、事業の周知や「ステップアップ求人」の具体的な説明、時短勤務や在宅勤務といった多様な働き方への理解を醸成し、求人の開拓に繋げる。
・ステップアップセミナーの参加者アンケートを基に講座内容を見直し、より実践的な講座とすることで、引き続き、求職者の就職活動スキルを直接的に引き上げる支援を行う。

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	婚姻率		%	3.94 (R11)	3.8 (R6)
	平均初婚年齢(夫)		歳	30.1歳より低下 (R11)	30.2 (R6)
	平均初婚年齢(妻)		歳	29.0歳より低下 (R11)	29.1 (R6)
	おかやま出会い・結婚サポートセンターが関わった成婚数		組	1,100 (R11)	628 (R6)
出生数		人	12,260 (R11)	10,926 (R6)	
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.27 (R6)	
	婚姻件数		件	6,753 (R6)	
	婚姻率			3.8 (R6)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	おかやま就職応援センター新規求職者登録件数	人	145 (R8年度中)	143 (R7.12.月末)
	②	ステップアップセミナー参加者数	人	120 (R8年度中)	119 (R7.12.月末)
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	90 (R8年度中)	90 (R7)
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	④	就職決定者数(自己就職を除く)	件	20 (R8年度中)	19 (R7.12.月末)
	⑤	ステップアップ求人を利用した就職決定者数	件	3 (R8年度中)	0 (R7.12.月末)
⑥					
⑦					
⑧					